

## J A 大津松茂 自己改革の取り組み

現在、J Aグループでは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標を掲げ、自己改革に取り組んでおります。

J A大津松茂として、平成30年6月に「第2次中期3カ年経営計画」を策定し、大きな柱として新たに大根共選施設を稼働、また農産物直売所の開設に向けて取り組んでおり、J A事業を通じた地域農業の振興・発展と農家・組合員の所得向上を念頭に自己改革を進めております。

主な事業内容、取り組み状況につきましては、以下の通りとなっております。

### 地域農業飛躍戦略

#### <指導事業>

「TAC（農家支援隊）による出向く営農指導体制の強化」

1. 訪問活動を通じJA事業の利用拡大。

「ブランド力向上に向けた生産対策」

1. かんしょ系統選抜、れんこん新品種導入によるブランド力向上に向けた取り組み。
2. 関係機関と連携し、各品目別研究会の開催や農作業支援への助成。
3. 手入れ砂、腐敗病、改植等品質向上に向けた取り組み。
4. 認定農業者の推進、更新。
5. 土壌診断の実施。

「担い手支援」

1. 新規就農者祝い金制度。（継続）
2. 各種事業申請支援。



#### <販売事業>

「販路の拡大による高値販売の実現」

1. 農産物直売所事業（建設中）による農業者の所得向上、地域の活性化。
2. 消費地でのトップセールス、イベントを通じた営業活動による販路拡大。
3. 関係機関と連携した輸出の拡大。
4. 直販・青果センター機能を活用した販売形態の多様化。

「生産数量の拡大」

1. 大根共選施設の竣工、稼働。
2. 無料職業紹介所の開設（予定）による農業振興支援。

「スケールメリットを活かした販売力の強化」

1. 既存ブランドを活かした有利販売。



## <購買事業>

「スケールメリットを活かした安価供給」

1. 予約購買強化による安価供給。
2. 地域価格設定（ドロクロール・ダニ剤等）による安価供給。
3. 共同購入、入札等による仕入れ強化。

# 共同購入

pixta.jp - 3691981

「JA利用の拡大」

1. 奨励制度による経費削減。
2. 特別価格並びに予約価格設定によるコスト削減。
3. 地域価格設定の拡充。
4. 需要時期に対応した経費削減措置。
5. 低コスト・独自肥料導入によるコスト削減対策。
6. 業務体制の改編による、配送・在庫管理の効率化と出向く体制強化。



## <信用・共済事業>

「農業と地域・利用者を繋ぐ金融サービスの提供・地域貢献」

1. 担い手による借り入れ負担の軽減措置。（利子助成制度）
2. 貯金キャンペーンの実施による資産形成支援。
3. 各種融資による農業経営、生活改善支援。
4. 業務体制の改編による業務の効率化。



「専門家による信用・共済サービスの提供、充実」

1. 業務資格取得による専任担当者の配置。
2. LA（ライフアドバイザー）による、全戸訪問活動。
3. 共済専用端末機「Lablet's」による事務処理の軽減。

## <その他>

1. 関係機関、青年部等と連携した収穫体験、食育活動。
2. 健康管理活動として健康診断の実施。
3. 市場見学&食農教室の開催。
4. 一日研修会、料理講習会等、世代間交流。
5. 年金友の会イベントの開催。



